

# もり ゆ う ど

2004年秋号

NPO 法人 森林ボランティアクラブ  
ウッディ阿賀の会

Vol. 9

発行日 2004年 9月25日



寺尾中央公園は、チューリップが有名で、多くの人に愛されている、とてもきれいな公園です。

## 新潟市の公園整備 (WAZA!アダプト・プログラム)

ウッディ阿賀の会が新潟市の公園整備を行うようになったのは、荒川での地拵えが1段落し、時間的に多少のゆとりのが生じ、会員から「市内の公園整備でもすっか」との声が始まりです。さっそく新潟市に相談に行ったところ、出来たてはやはやの「アダプト・プログラム」制度を利用してみませんかとなったのです。

この制度は、公園を養子にみたて、我々が里親になり、里親が養子の面倒をみてあげる新しい発想のボランティア活動です。この制度のもとで、里親に手を挙げた第一号が阿賀の会で、里親として養子の「寺尾中央公園」、「あかしあ公園」のお世話をしています。今後、「西海岸公園」も養子になりたいと言っています。

各公園での主な活動内容は、会ならではの技術や能力が最大限生かされ、一般の人では出来ない仕事で傾斜地における木の伐採が主体です。

新潟日報に公園整備の記事を掲載してもらったところ、市内の公園ということで参加しやすいためか、多くの市民や教育実習・総合学習などで学生さんから参加していただき、一緒に活動しました。その中から4人の方々が入会されました。

公園での活動は注目されやすいので、会のPRを担う活動として位置づけ、近隣の人々との交流や小中学校との連携を取り入れるなど、新たな企画を導入し、市民と一体となった活動となるよう模索している最中です。(T・E記)



## 寺尾中央公園での活動

公園での作業がスタートして、活動場所が近い事もあるのか新聞などを見て参加してくれる方がぐんと増えました。



立ち枯れして危険な巨大なポプラを倒します。



公共の公園・緑地



住民・企業・NPO



1日の作業でこれだけ片付・集積できました。



細い枝をチップにする機械  
集積して可燃ゴミとして出  
すよりも土に戻したい。



アダプト・ア・パークの看板

## 松浜あかしあ公園での活動

新潟空港のすぐそば、展望台からは飛行機の着陸の様子が良く見える公園です。

現在行っているのは、隣接する松浜小学校との境であかしあの伐採と下草刈り作業です。風の通らない底での作業は、想像以上にきつく、体力を消耗します。高台の方ではすばらしい風が吹いており、まさに極楽です。



名前の通り  
あかしあに  
占領されてます





## 水害の救援ボランティア

7月に発生した水害を受けて、活動予定を変更しウディ阿賀の会として救援ボランティアに参加しました。三条にボランティアセンターが立ち上がった17(土)と18(日)・24(土)に北新保・月岡地区へ。31(土)は中之島の猫興野へ出かけました。



草刈り作業前 先の家が見えません。作業後はスッキリとして見通し良。



天気に恵まれ浜風にふかれての昼食。ビールが最高にうまい。



北新保地区 五十嵐川堤防決壊箇所



浸水エリアの地図。 月岡地区



北新保は細い路地が多く、ゴミの搬出車が通れるところまで、人力で運び出す必要がありました。



団地内の家と家の間に流れ着いた根付の杉。水の力はすさまじい。



床下の泥だし作業。3～4人で1部屋の片付けが1日かかり。



豪雨が降る中での撤去作業。みんなで知恵を絞りました。



幼稚園駐車場での泥の撤去作業。泥の袋は重くて、腰にきます。



下刈り作業の着手前の様子  
左は松浜小学校体育館



作業完了の様子  
これで風通しが良くなった。





## 下草刈り体験:新潟大学の皆さん

7月10日新潟大学の学生さんが、総合学習として荒川の下草刈りに参加されました。

無謀にも、新潟から電車を乗り継ぎ月岡駅で降り、現場まで歩いていくつもりで歩き始めました。なかなか遠くて歩き疲れたので、車をヒッチハイクしたところ、運良く吉岡さんの車が見つかりました。活動する前にほとほと疲れしました。



## 荒川の下草刈り体験:岩室小学校の皆さん

8月28日、岩室小学校の5年生、上村恭介さん・金子成明さん・本間結美さんとお母さん6人が荒川の下草刈り体験に参加されました。杉の4年生に絡んだつるきりに汗を流しました。

剣龍峡で川の音を聞きながらの昼食の後、チェーンソーで桜の木を切る体験もしました。以下感想です。

チェーンソーを初めて使ったけどうまく切れてうれしかったです。カマを使ってツルを見分けして切るのが大変でした。(金子)

ツルを切る仕事や小さな杉の木を見つける仕事で疲れました。僕は、こんどボランティアに行けたらもっと手伝えるようにがんばります。(上村)

私ははじめてチェーンソーをつかいました。とても良い体験となりました。ほかに、木にからまったツルを切ったり、まだ小さな木の周りの草を刈ったりしてとても楽しかったです。また、森林ボランティアがあったら行きたいと思います。この会でたくさんの方のことを覚えたので学校で役立てるように頑張ります。(本間)



## たくさんの方から協力いただいています

当会の活動は森林整備という性格上、道具や消耗品に想像以上に費用がかかります。活動を続けてゆく上でご理解をいただいた企業や団体より、たくさんの方のサポートをいただいています。順不同敬称略にてご紹介します。

1. 社団法人 国土緑化推進機構
2. セブンイレブンみどりの基金
3. 社団法人 いがた緑の百年物語

## 新会員の紹介



小野 忠男  
新潟市坂井砂山

定年後は造園関係の仕事をやりたいと思っていたところ、新聞紙面でウッディ阿賀の会の活動を知り参加させてもらった。(特に樹木の剪定、枝打ち等) 緑の自然に触れ、公園の整備・美化活動はとて楽しく(汗をかき、気分爽快です)これからも参加していきたいと思っています。宜しくお願いします。

## 緑百年リーフレットに記事が載ります

新潟緑百年物語 会報の第11号<秋号>の「会員の広場」に水害救援ボランティアに参加したときの様子が紹介されました。各方面へたくさん配布されているそうです。後日会員の方にはお届けできると思います。

## 編集後記

今回は寺尾中央公園の整備に一応の区切りがついたことから、公園整備を中心に編集しました。継続して作業している松浜あかしあ公園の様子や、今回緊急の参加となった水害への救援ボランティアも盛り込みました。

奇数月第2水曜日午後6:30から事務局で運営会議を開催しています。会員各位はぜひご出席ください。(山)

## 入会案内

山に入りたいと思っている方、都合の良い日にあわせて、ぜひ遊びに来てください。めぐり行く季節の中で気持ちの良い汗を流してみませんか？

設立年 : 平成10年10月21日  
法人設立 : 平成14年 2月 1日  
会員数 : 個人30人(平成14年現在)  
活動日 : 毎月第2、4の土曜、日曜  
年会費 : 5,000円  
準会員 : 2,000円(学生・子供)  
賛助会員 : 一口5,000円(2口以上)

入会申込書		年	月
氏名			男・女
住所			
生年月日			
電話			
FAX			
E-mail			
得意技			
職業			

## NPO法人 ウッディ阿賀の会



NPO 法人  
森林ボランティアクラブ  
**ウッディ阿賀の会**

事務局  
950-0994  
TEL(025)243-2870  
FAX(025)243-2846

株式会社 アーバンプランニング内 江添  
新潟市上所1丁目12番12号  
E-mail: woodyaga@par.odn.ne.jp  
URL: http://www.geocities.co.jp/NatureLand/8492/